

おおさか泉北木材利用シンポジウム 実施報告

H25.2.14 和泉市コミュニティセンター多目的ホール

【実施の目的】

大阪の森林は、都市近郊に位置し、環境や景観等の面で重要な機能を持っているが、その反面、生活の場での木材の利用が極端に少なくなったため、木材が売れず、ひいては森林管理としての間伐が行われず放置されるという状況が起きている。

そのため、和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町、大阪府、(社)大阪府木材連合会では、「木材利用の泉北チーム会議」を開催し、いち早く「木材利用方針」づくりや木材に関する情報交換等に連携して取り組んでいる。

今回、これらの代表者が集い、森林が抱える課題などについて認識を共有することにより、「木の良さ」を改めて府民に伝え、地球温暖化防止と森林の機能再生に繋がる「木づかい運動」を泉北地域から呼びかけることを目的として開催した。

【実施日時】平成25年2月14日(木) 13:30~16:30

【プログラム】

- 13:00 代表者による意見交換会(和泉市長公室にて)
- 13:30 第1部 【おおさか泉北木材利用懇談会】
- ・和泉市から「いずもくプロジェクト」について報告
 - ・和泉市から泉大津市、高石市、忠岡町へ木製品プレゼント
 - ・「せんぼく木づかいメッセージ」発信
- 14:15 第2部 【講演会】
- 講演1:「一石三鳥の間伐材利用(森林保全、都市防災、健康増進)」
(社)大阪府木材連合会 三宅専務理事
- 14:35 講演2:「木製土木構造物について」
(株)コシイプレザービング 玉木技術顧問
- 15:00 基調講演
「国産材製材業と木材の地産地消 ~変貌した木材マーケットと国産材産業~」
木構造振興(株) 西村代表取締役

【実施主体】

- 主催:第1部 おおさか泉北木材利用シンポジウム実行委員会
(和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町、大阪府、(社)大阪府木材連合会)
- 第2部 社団法人大阪府木材連合会
- 共催:全国木材協同組合連合会(水平連携促進事業)、大阪府地域産材活用フォーラム

【主催者出席者】

和泉市 辻市長、 泉大津市 市長代理 森口都市政策部長、
高石市 市長代理 三浦副市長、 忠岡町 和田町長
大阪府環境農林水産部 中村部長、 泉州農と緑の総合事務所 大西所長
社団法人大阪府木材連合会 花尻会長

【来賓出席者】

大阪府議会議員 森議員、杉本議員
和泉市議会議員 関戸議員、小林議員、 泉大津市議会議員 高橋議員

【来場者数】 120名

※来場者の関心も高く、主催者では今後も継続して取り組みを進めていくことで合意した。